FY2026 2Q

2027年３月期
第２四半期決算説明資料

2026年11月13日

品質向上のトータルサポート企業

バルテス・ホールディングス株式会社

（証券コード：4442）

CONTENTS

1.	エグゼクティブサマリ	P.3
2.	第２四半期決算概況	P.10
3.	業績見通し	P.29
4.	生成AIテストツール開発投資	P.31
5.	成長戦略（新中期経営計画）	P.35
6.	ソフトウェアテスト事業環境	P.39
7.	自社の強み	P.43
8.	会社概要	P.50

※ FY2024 3Q以降及びFY2025 1Qの数値は、企業結合会計の暫定的な会計処理から確定後の内容に変更しているため、FY2025 1Qまでに開示した数値と異なります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

1

エグゼクティブサマリ

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

エグゼクティブサマリ（前年同期比）

		実績	前年同期比	
売上高	過去最高	60.9億円	+8.1%	前年同期比+8.1%の過去最高売上
営業利益		1.0億円	▲61.0%	M&AやAI投資等で販管費増加も想定の範囲内 投資先減損の影響で中間純利益は減少も、当期着地への影響は限定的
親会社株主に帰属する中間純利益		▲0.2億円	-	
単価（ソフトウェアテスト）		840千円	＋７千円	前年同期比で＋７千円増加
案件数	過去最高	3,619件	+134件	総案件数は堅調に推移 （内、ツール案件数は前年同期比+95件）
稼働エンジニア数（2026年９月末時点）		1,381名	正社員 +53名 正社員,契約社員,BP 合計 ＋102名	売上拡大に伴い、正社員・ビジネスパートナー共に増員

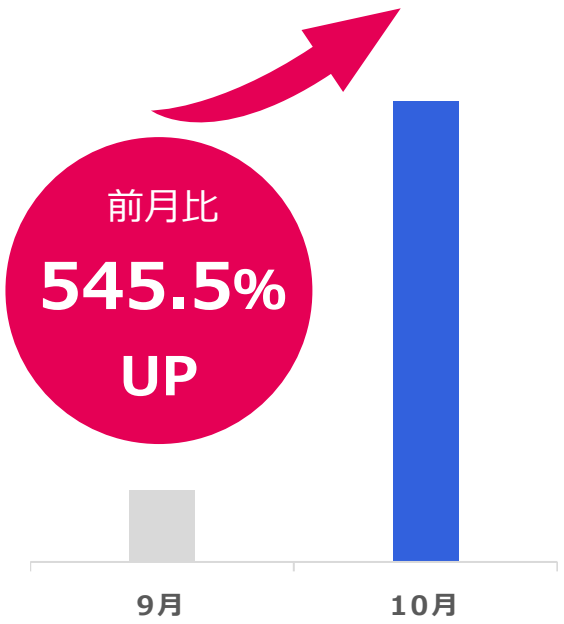
©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

サイバーセキュリティ　ニーズ拡大への対応

昨今のサイバーセキュリティ需要の高まりを受け、新たに「セキュリティ品質テストサービス」、及び「JC-STAR適合ラベル取得支援サービス」を新設。下半期はセキュリティニーズに積極対応

2026年９月より企業へのサイバー攻撃が深刻化

当社グループへの
問い合わせ数等の推移



積極対応

当社セキュリティサービス

●すでに開発されているシステムの脆弱性対策

■脆弱性診断
サイトやアプリにおけるサイバー攻撃への脆弱性を専門家が検出

■ペネトレーション（侵入）テスト
専門家が、実際に攻撃者と同じ視点・手法でシステムに侵入を試み、リスクや脆弱性を評価

■PrimeWAF
Webアプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃からサイトを保護するセキュリティ対策サービス。

■クラウド診断サービス
クラウドプラットフォームやシステムの利用状況におけるセキュリティ上の問題を診断

＋

新設セキュリティサービス

■システム開発の早期段階での対策



■IoT製品のセキュリティ対策



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

2027年３月期 「生成AIテストツール開発投資」の進捗　サマリ

① 滋賀大学と「ソフトウェア品質・データサイエンス研究センター」を同学内に設置

※詳細はP20をご確認ください

7月８日滋賀大学との連携協定締結 → **８月20日滋賀大学と研究センター設置** → **AI時代へ積極的に対応**

テーマ

❶ 生成AIによるテスト設計・確認ポイントの**高度化** AI4QA

❷ AIエージェントを組み込んだ開発・テスト業務の**効率化** 業務変革

❸ 用途や顧客ごとに最適化できる**生成AI活用環境の整備（ローカルLLMを含む）** AI4QA

❹ AI搭載のシステムを評価する**品質基準の策定** QA4AI

戦略的に最も重要なテーマ

事業化に向けた取り組み（研究から収益化へ）

AI4QA 業務効率化・品質活動の高度化

❶ 確認ポイント抽出の精度を実用レベルまで向上
❸ ローカルLLMを含む生成AI活用環境の整備により開発・テスト業務を高度化

見逃しを防ぎつつ、不要な指摘を削減

QA4AI AI搭載システムの品質評価・担保を事業化

❹ 評価指標・品質基準・テスト手法を標準化
AIの安全な実装を支える品質評価サービスを提供

今後重要性がさらに高まる重点領域

目指す姿

AIを使ったシステム開発とその運用を品質から一貫して支援する
AI時代に即した品質向上のトータルサポート企業へ

人が提供する価値
✓ 顧客を伴走支援する品質コンサルティング

事業の重要な柱

AI4QA	QA4AI
AIを活用したテスト設計・品質活動の高度化	AI搭載システムの品質評価サービス **将来の中核成長領域**

② 生成AIテストツール開発の進捗

- **テスト自動化ツール「T-DASH」にAIによるテスト作成機能等を追加しアップデート** ※詳細はP26をご確認ください
- **生成AIテストツール類の研究開発費は２Q累計155百万円（前年同期比65百万円増）と計画通り順調に増加** ※詳細はP14をご確認ください

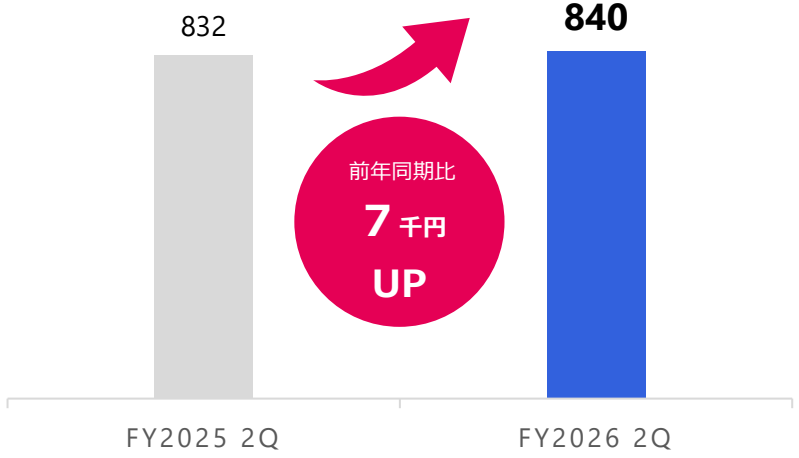
※ AI4QA ソフトウェアテストや品質保証業務にAIを活用する取り組み。テスト設計、自動実行、結果分析を効率化し、品質向上と生産性向上を支援する。
※ QA4AI AIシステムの品質を保証する活動。AIモデルの精度、公平性、安全性、説明可能性などを検証・評価し、信頼性の高いAI提供を実現する。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

事業の成長性（国内ソフトウェアテスト）

単価、稼働エンジニア数ともに増加

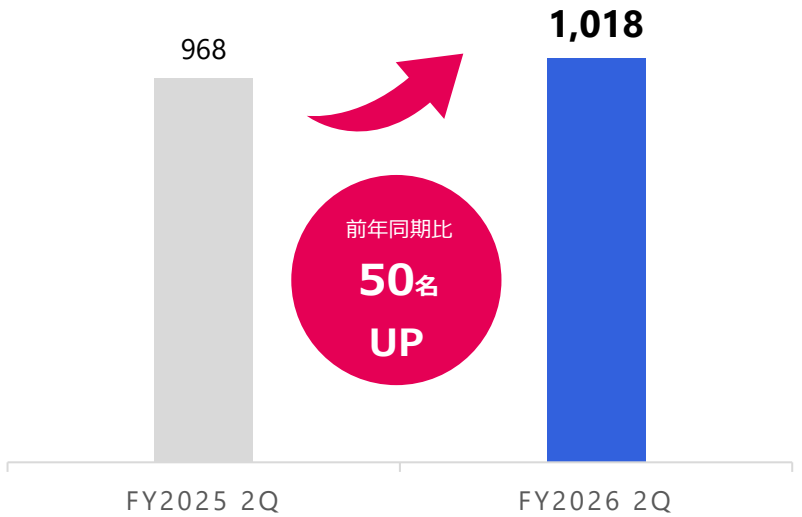
単価 ※1（千円）



- 単価は増加

×

稼働エンジニア数※2（名）



- FY2026は受注拡大に対応するべく、
  正社員・BPをバランス良く拡大予定

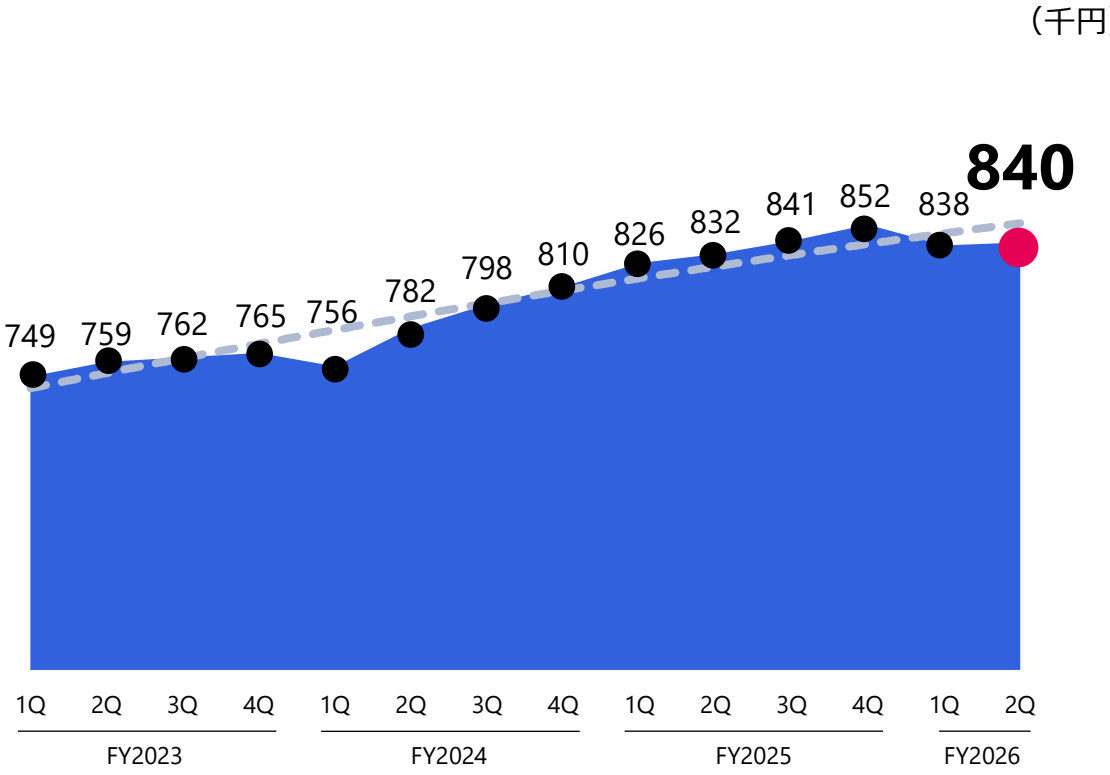
※1 単価（月間）＝　国内ソフトウェアテスト事業（ソフトウェアセグメントから国外事業・ツール事業・教育関連事業を除く）の売上高　÷　同事業に従事するエンジニア数の延べ人数（正社員+契約社員+ビジネスパートナー）
※2 本項記載の数値に関しては、国内ソフトウェアテスト事業のみの集計となるため、本資料のエグゼクティブサマリ記載の「稼働エンジニア数」の数値とは異なります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

単価の推移（ソフトウェアテスト）、稼働エンジニア数の推移（連結）

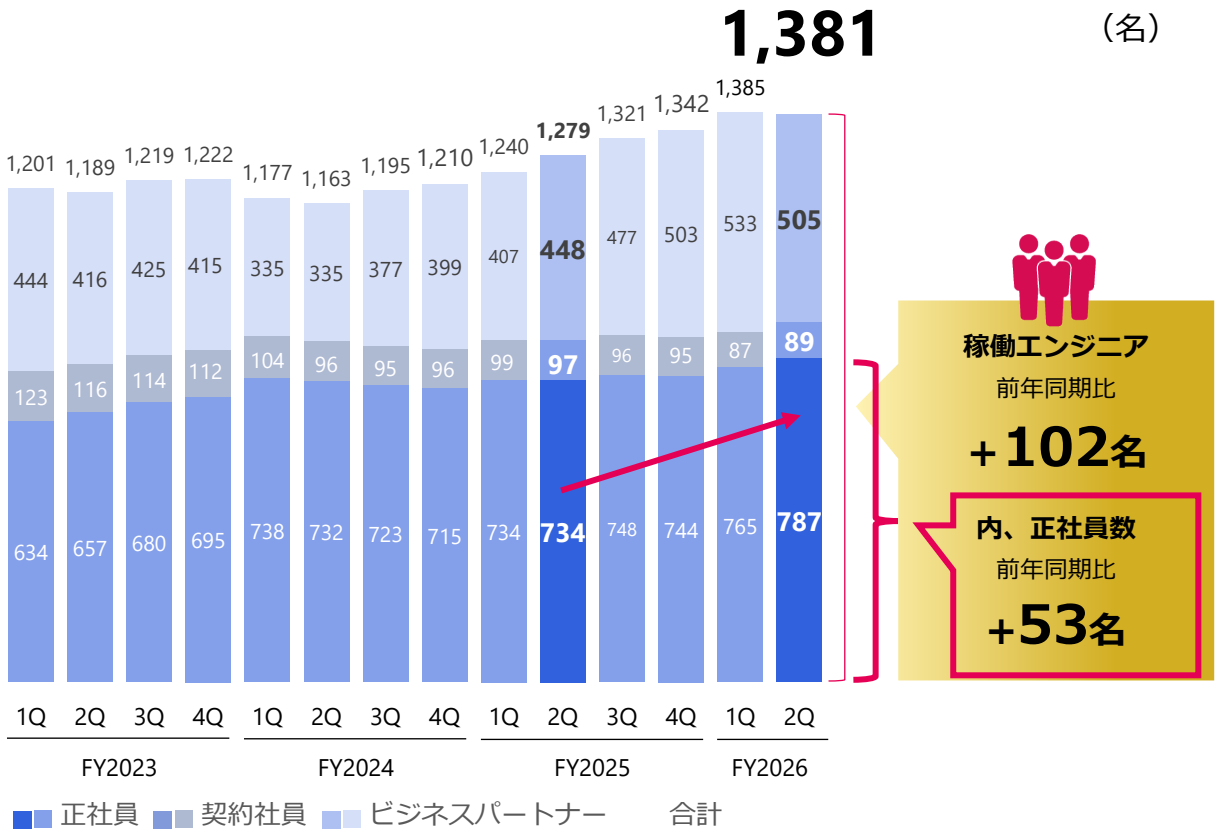
単価840千円、エンジニア数1,381名、更なる成長へ向け正社員エンジニアを拡大

エンジニア１人当たりの売上高（月間）※（ソフトウェアテスト）



※ エンジニア1人当たりの売上高（月間）＝
国内ソフトウェアテスト事業（ソフトウェアセグメントから国外事業・ツール事業・教育関連事業を除く）の売上高　÷　同事業に従事するエンジニア数の延べ人数（正社員+契約社員+ビジネスパートナー）

稼働エンジニア数（連結）



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

2027年３月期２Qの重要トピックス

滋賀大学とソフトウェア品質・データサイエンス研究センターを設置　–データサイエンス・AI分野で連携強化–
- **AI時代におけるシステム開発の品質・安全性向上**をテーマとした課題解決に
  データサイエンスの見地から取り組むことを目的として設置

株式会社オプティムを子会社化　～開発・品質保証・AI活用を強みに、お客様の事業成長を支える新体制へ～
- システム開発体制の強化に向け子会社化

アンチ・マネー・ローンダリング対応システム特化品質保証サービスを提供開始
- 犯収法などの規制要件を踏まえ、**システム要件の確認からテストまで支援**

セキュリティサービスを拡充
- IoT製品向け**「JC-STAR適合ラベル取得支援サービス」**を提供開始
- 開発段階でセキュリティ上のリスクを確認する**「セキュリティ品質テスト」**を提供開始

人的資本経営の強化と品質文化の発信を通じ、ブランド価値向上を推進
- **４年連続**で「ホワイト企業認定」**プラチナランク**を取得
- 品質コミュニティの活性化を通じ、**業界の発展**に貢献

T-DASHの機能強化と市場評価向上が進展
- 「T-DASH」を**大幅にアップデート**、導入支援パッケージの**提供開始**

バルテス・ソリューションズ&AI、Ruby認定技術者を擁する開発体制を確立
- 「AI駆動開発×高品質×セキュリティ」を支える**技術基盤を強化**

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

2

第２四半期決算概況

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

2027年３月期２Ｑ　連結決算総括

案件数は底堅く推移し、売上高は過去最高

販管費はAI投資やM＆Aの影響で増加するも想定の範囲内で推移

１Q発生の投資先減損の影響で中間純利益は減少も、当期着地への影響は限定的

	FY2025 2Q		FY2026 2Q			
	（百万円）	売上高比（%）	（百万円）	売上高比（%）	前年増減（百万円）	前年同期比（%）
売上高	5,641	100.0	**6,097**	100.0	+455	+8.1
営業利益	269	4.8	**104**	1.7	▲164	▲61.0
EBITDA ※	406	7.2	**252**	4.1	▲153	▲37.8
経常利益	263	4.7	**97**	1.6	▲165	▲63.0
親会社株主に帰属する中間純利益	141	2.5	**▲20**	▲0.3	▲161	-
１株当たり中間純利益（円）	7.12	-	**▲1.02**	-	-	-

※　EBITDA＝営業利益+減価償却費+のれん償却費で算出

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

売上高、営業利益　四半期推移（会計期間）

売上高

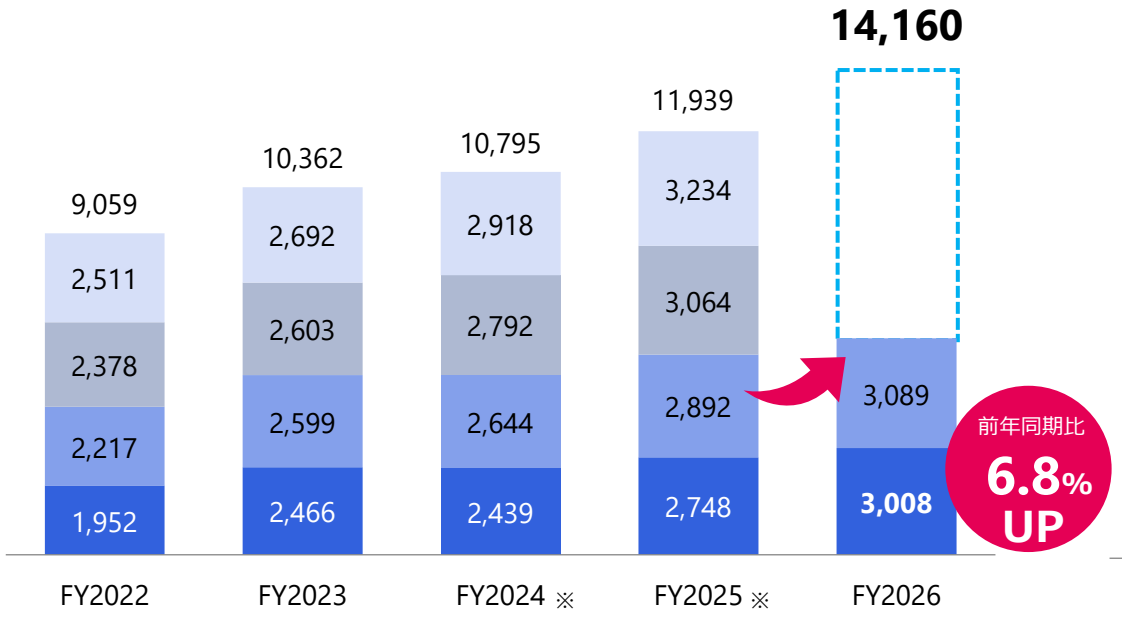
案件数は底堅く推移し、２Q売上高は過去最高

営業利益

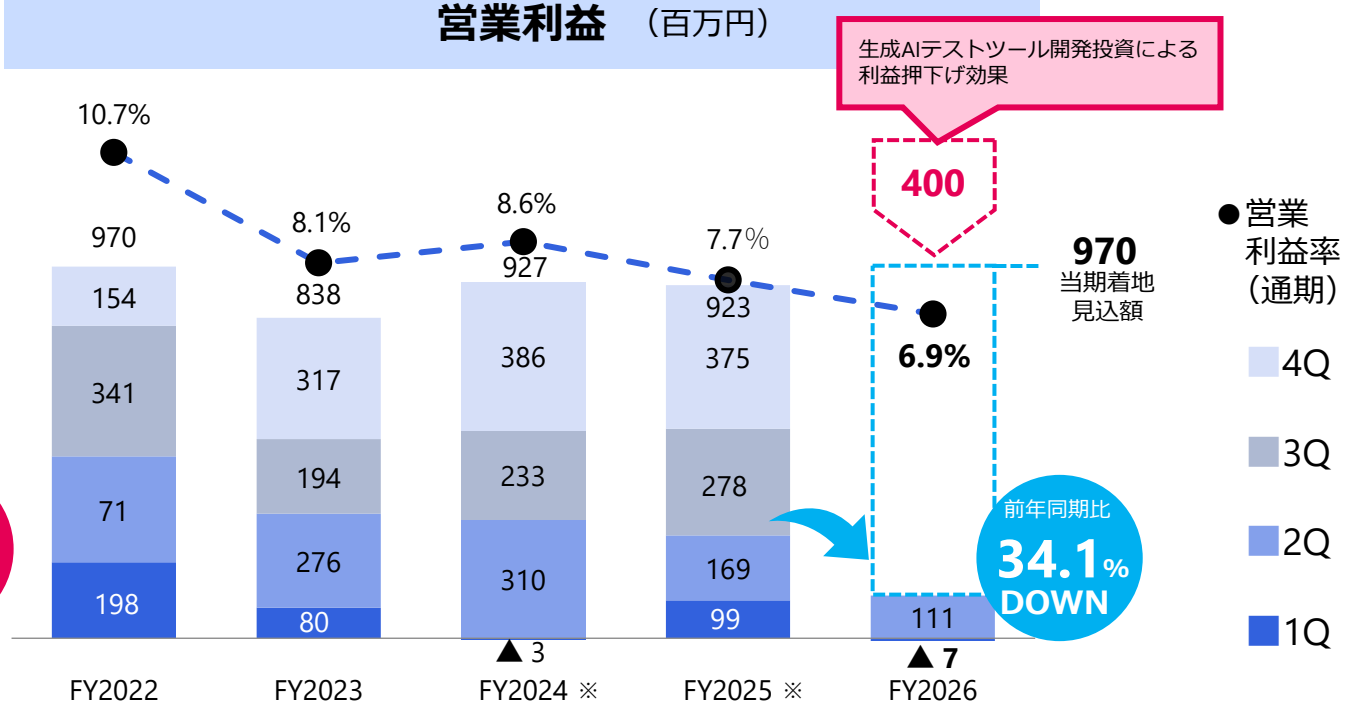
AI開発コスト増・ツールの減価償却費増等の影響により、売上総利益率はやや低下

販管費はAI開発投資・M&A実施で増加も想定の範囲内で推移

売上高　（百万円）



営業利益　（百万円）



※　FY2024 3Q以降及びFY2025 1Qの数値は、企業結合会計の暫定的な会計処理から確定後の内容に変更しているため、FY2025 1Qまでに開示した数値と異なります。

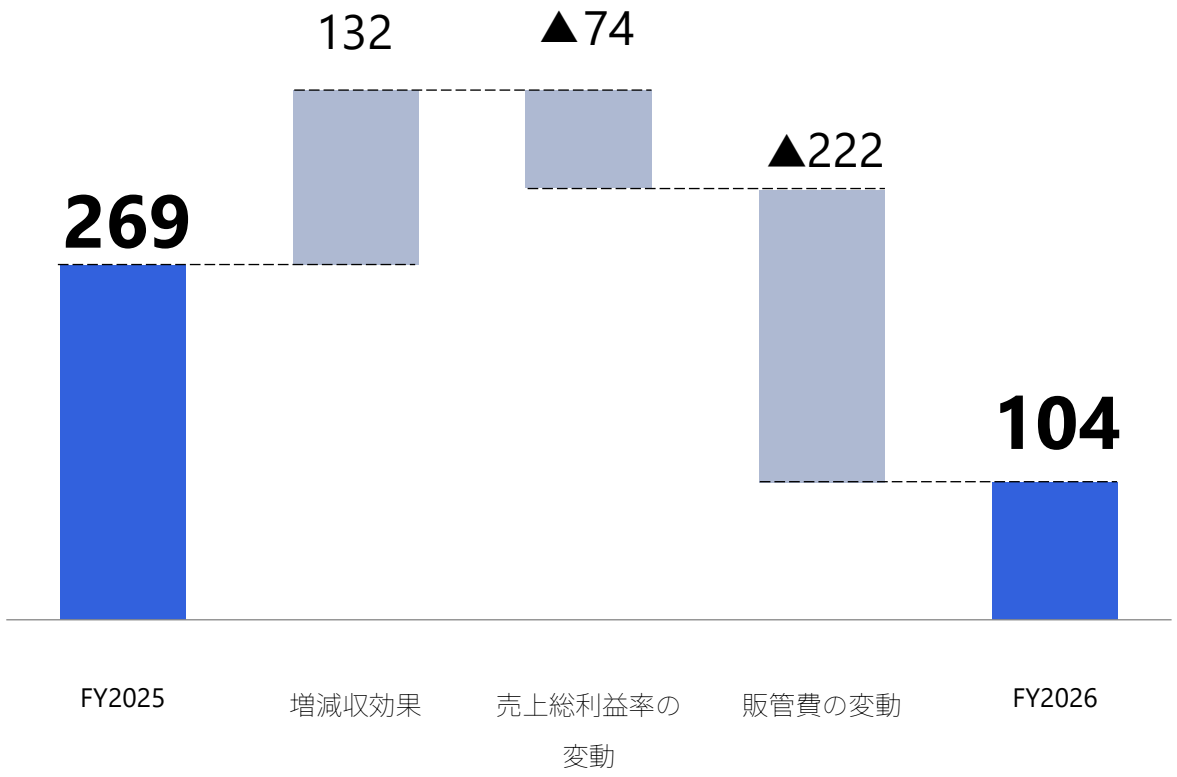
©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

営業利益の増減要因

生成AI開発におけるコスト増、自社ツール類のローンチによる減価償却費増の影響で売上総利益率が低下

販管費は生成AI開発投資やM＆A手数料等で増加も、想定の範囲内で推移

（百万円）



増減収効果 **+132**	ソフトウェアテスト　+102 開発　＋35 セキュリティ　▲4
売上総利益率の変動 **▲74**	ソフトウェアテスト事業においては、AI開発コスト増・ツール類のローンチによる減価償却費増の影響で利益率低下。 開発事業、及びセキュリティ事業の利益率は改善 ソフトウェアテスト　▲102 開発　＋5 セキュリティ　＋22
販管費の変動 **▲222**	変動要因のうち最大のものは人件費　▲97 生成AI開発投資に伴う研究開発費の増加　▲65 他、M&A等による支払手数料の増加　▲34 株主優待制度開始による費用増　▲21 等の影響 （詳細は次頁に記載）

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

連結販管費内訳

組織拡大による人件費増に加え、中期経営計画に即した生成AIテストツールの研究開発費、M&A手数料及び株主優待コストの拡大により販管費は222百万円増も、想定の範囲内

	FY2025 2Q単 (百万円)	FY2026 2Q単 (百万円)	FY2025 2Q累計 (百万円)	FY2026 2Q累計 (百万円)	前年増減 (百万円)	前年同期比 (%)
販管費	695	779	1,375	1,598	+222	+16.2
人件費	224	294	484	582	+97	+20.2
採用費	66	37	152	138	▲13	▲8.8
研究開発費	68	93	90	155	+65	+72.2
その他	335	353	648	721	+73	+11.3

人件費	+97	組織拡大に伴う増加
採用費	▲13	前年の採用活動が奏功し、採用数適正化による減少
研究開発費	+65	積極的な生成AI投資に伴う増加（計画内）
その他	+73	支払手数料（主にM&A手数料等）34、株主優待コスト21

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

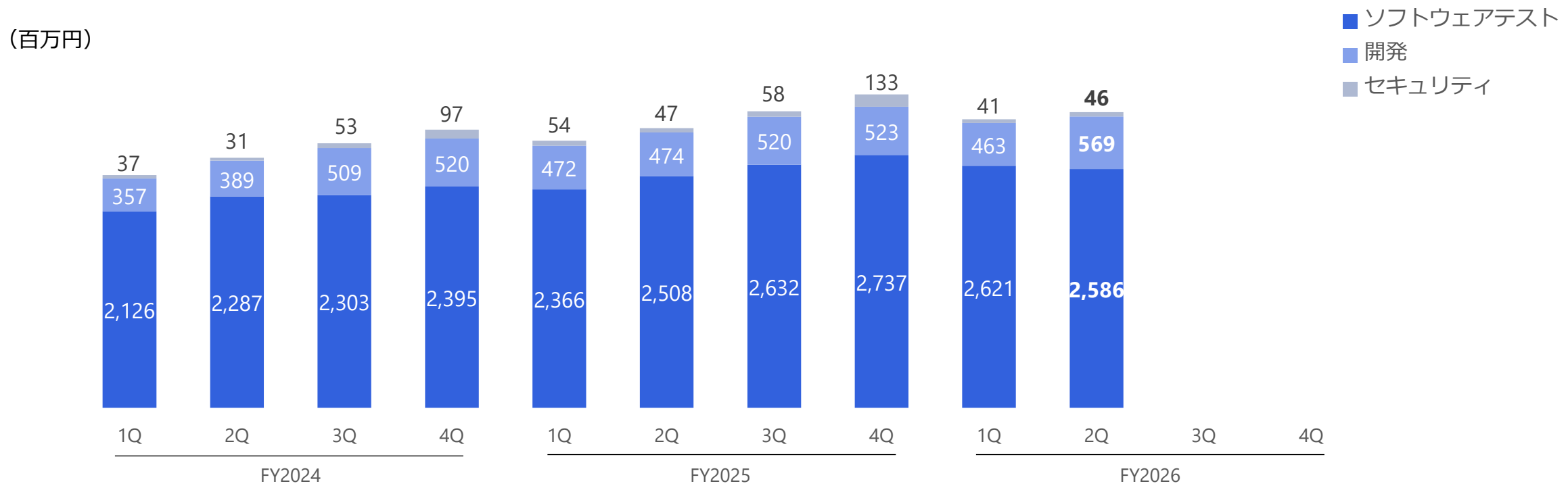
事業別セグメント実績

	FY2025 2Q		FY2026 2Q			
	実績（百万円）	利益率（%）	実績（百万円）	利益率（%）	前年同期比（%）	前年同期比（pt）
売上高	5,641		**6,097**		+8.1	
ソフトウェアテスト	4,875		**5,208**		+6.8	
開発	946		**1,033**		+9.1	
セキュリティ	102		**87**		▲14.5	
連結消去	▲283		**▲231**			
営業利益（利益率）	269	(4.8)	**104**	**(1.7)**	▲61.0	(▲3.1)
ソフトウェアテスト	316	(6.5)	**238**	**(4.6)**	▲24.5	(▲1.9)
開発	▲1	(▲0.2)	**▲92**	**(▲8.9)**	-	(▲8.7)
セキュリティ	▲4	(▲4.8)	**▲15**	**(▲18.0)**	-	(▲13.2)
連結消去	▲40		**▲25**			

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

セグメント別売上高　四半期推移

ソフトウェアテスト事業が成長を牽引、開発事業もM&Aにより伸長し、連結２Q売上高は過去最高



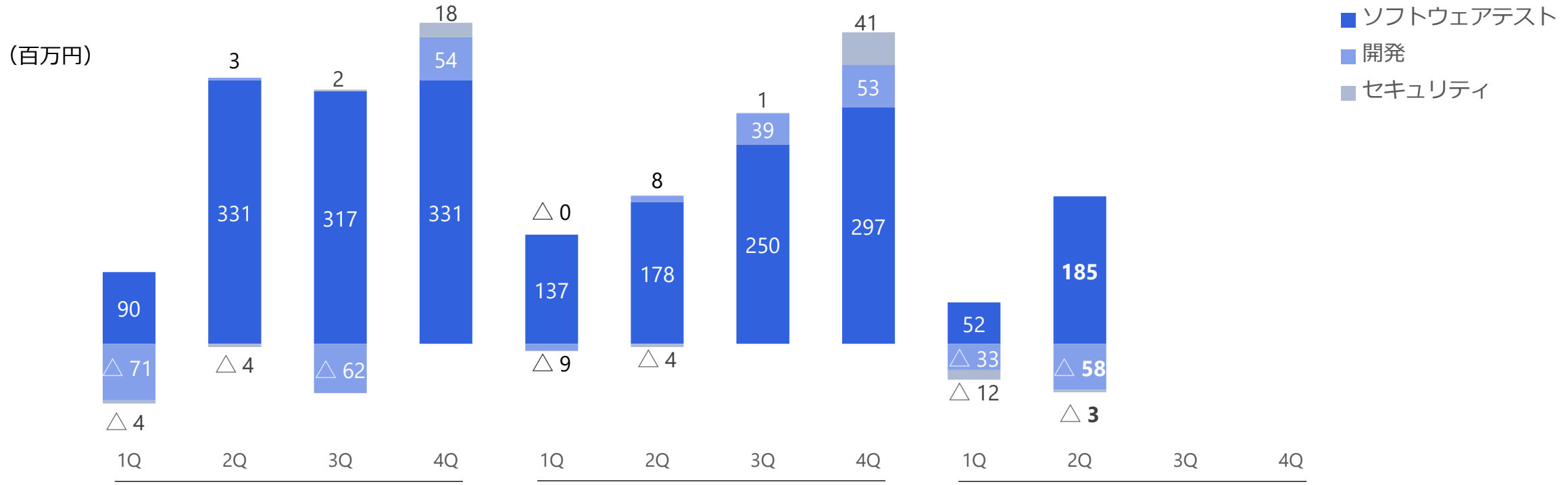
連結２Q 売上高	5,083百万円	5,641百万円	**6,097**百万円

※ 株式会社シンフォー（現バルテス・ソリューションズ＆AI株式会社）をFY2023 １Qより、フェアネスコンサルティング株式会社(現バルテス・イノベーションズ株式会社に吸収合併)をFY2023 ３Qより、
タビュラ株式会社をFY2024 ３Qより、株式会社オプティムをFY2026 ２Qより新規連結しております。
※ 各セグメント売上の合計からセグメント間取引消去を調整するため、３セグメントの合計と連結売上高は異なります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

セグメント別営業利益　四半期推移

中期経営計画に即したM&A投資等の影響により開発事業が減益



	FY2024	FY2025	FY2026
連結２Ｑ 営業利益	308百万円	269百万円	**104**百万円

※ 株式会社シンフォー（現バルテス・ソリューションズ＆AI株式会社）をFY2023 １Qより、フェアネスコンサルティング株式会社(現バルテス・イノベーションズ株式会社に吸収合併)をFY2023 ３Qより、タビュラ株式会社をFY2024 ３Qより、株式会社オプティムをFY2026 ２Qより新規連結しております。
※ 各セグメント営業利益の合計からセグメント間取引消去を調整するため、３セグメントの合計と連結営業利益は異なります。
※ FY2024 ３Q以降及びFY2025 １Qの数値は、企業結合会計の暫定的な会計処理から確定後の内容に変更しているため、FY2025 １Qまでに開示した数値と異なります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

PL内訳

	FY2025 2Q		FY2026 2Q			
	実績（百万円）	売上高比（%）	実績（百万円）	売上高比（%）	前年増減（百万円）	前年同期比（%）
売上高	5,641	100.0	**6,097**	100.0	+455	+8.1
売上原価	3,996	70.8	**4,393**	72.1	+397	+9.9
労務費	2,469	43.8	**2,653**	43.5	+184	+7.5
外注費	1,301	23.1	**1,473**	24.2	+171	+13.2
その他	225	4.0	**266**	4.4	+41	+18.2
販管費	1,375	24.4	**1,598**	26.2	+222	+16.2
人件費	484	8.6	**582**	9.5	+97	+20.2
採用費	152	2.7	**138**	2.3	▲13	▲8.8
研究開発費	90	1.6	**155**	2.6	+65	+72.2
その他	648	11.5	**721**	11.8	+73	+11.3

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

バランスシートの状況

資産の部	FY2025 (百万円)	FY2026 2Q末 (百万円)	対前期末 (百万円)
現金及び預金	2,356	2,498	+142
受取手形、売掛金及び契約資産	1,618	1,543	▲75
流動資産合計	4,323	4,267	▲56
有形固定資産	357	354	▲3
のれん	1,166	1,244	+78
ソフト+ソフト仮	201	192	▲8
無形固定資産	1,367	1,436	+69
投資その他の資産	676	638	▲38
固定資産合計	2,401	2,429	+27
資産合計	6,725	6,696	▲28

負債の部	FY2025 (百万円)	FY2026 2Q末 (百万円)	対前期末 (百万円)
買掛金	316	292	▲23
短期有利子負債	486	849	+362
未払金	624	655	+30
流動負債合計	2,065	2,426	+361
長期有利子負債	1,029	723	▲306
固定負債合計	1,032	724	▲307
負債合計	3,097	3,150	+53
純資産の部			
株主資本合計	3,623	3,546	▲76
純資産合計	3,627	3,546	▲81
負債純資産合計	6,725	6,696	▲28

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

滋賀大学とソフトウェア品質・データサイエンス研究センターを設置

AI時代におけるシステム開発の品質・安全性向上を目指し、産学連携による研究開発と高度専門人材育成を推進

バルテス・ホールディングス株式会社と滋賀大学は、2026年７月８日に締結した連携及び協力に関する協定に基づき、**AI時代におけるシステム開発の品質・安全性向上**をテーマとした課題解決にデータサイエンスの見地から取り組むことを目的として、2026年８月20日に滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター内に**ソフトウェア品質・データサイエンス研究センター**を設置しました。

4つの取り組み

人が判断でき、業務で使え、品質を高め続けられる状態へ

- **確認ポイントの見極めAI**
- **AIエージェント業務組込み**
- **自社生成AI基盤**
- **AI機能の品質基準**



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

SES事業を展開する株式会社オプティムを子会社化

システム開発体制の強化に向け、SES事業を展開するオプティムを子会社化

オプティム社は**通信・金融・官公庁向けシステム開発支援**を手掛けるSES事業者として、顧客基盤、システム開発ノウハウ、IT人材リソースを保有しています。
当社グループの品質向上支援の強みと融合することで、**システム開発から品質向上支援までを一気通貫で提供**する体制を強化し、クロスセル機会の創出や大型案件への対応力向上を目指します。

オプティム社の強み

- エンタープライズ領域における開発実績
- システム開発ノウハウの蓄積
- IT人材リソースの確保・拡充

期待シナジー

- 開発人材基盤の強化
- クロスセルの機会創出
- ワンストップサービス強化
- 大型案件への対応力向上

株式会社オプティム

1999年設立のシステム開発企業です。通信・金融・官公庁など幅広い業界を対象に、システムエンジニアリングサービスを提供しています。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

アンチ・マネー・ローンダリング対応システム特化品質保証サービスを提供開始

犯収法などの規制要件を踏まえ、システム要件の確認からテストまで支援

犯収法や金融庁ガイドライン等への対応に伴い、金融機関に求められるアンチ・マネー・ローンダリング(以下AML)対応システムの要件は高度化・複雑化しています。本サービスでは、AMLの専門知識とソフトウェアテスト・品質保証の知見を組み合わせ、**企画・要件定義からテスト、ユーザー受入テストまでを支援し、金融機関におけるAML対応システムの品質向上**に貢献します。



AML対応プロジェクトを一気通貫で支援

要件レビュー → テスト計画・仕様の確認支援 → シナリオ作成支援 → システムの第三者検証 → ユーザー受入テスト支援

バルテスの品質確認の3つの観点

- **規制要件の確認**
- **検知の妥当性確認**
- **システム連携の品質確認**

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

セキュリティサービスを拡充「JC-STAR適合ラベル取得支援サービス」

IoT製品向け「JC-STAR適合ラベル取得支援サービス」を提供開始



サービス内容

JC-STAR「★１」適合ラベル取得に向け、**適合要件の整理、現状とのギャップ分析、必要な文書やエビデンスの整備、ならびに申請書の作成支援**までを一貫してサポートします。

https://security.valtes.co.jp/jc-stars/

JC-STARとは

JC-STARは、IPAが運営するIoT製品向けのセキュリティ要件適合評価・ラベリング制度です。

今後の展望

バルテスは今後も、JC-STARをはじめとするセキュリティ制度・基準の動向を踏まえながら、**IoT製品を提供する企業の制度対応と製品セキュリティの向上**を支援してまいります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

セキュリティサービスを拡充「セキュリティ品質テスト」

開発段階でセキュリティ上のリスクを確認する「セキュリティ品質テスト」を提供開始



サービス内容

ソフトウェアテスト工程にセキュリティ観点を取り入れ、開発段階からリスクの高い箇所を重点的に検証。**問題の早期発見により改修負担の軽減**を支援します。

https://info.valtes.co.jp/security-quality-test/

バルテスのセキュリティ品質テストの強み

過去の脆弱性診断実績をもとに、**「認証」「認可」「セッション」「入力値」の4領域を中心に確認**し、効率的なセキュリティ品質向上を実現します。

サービス実施フロー

1. 検証対象の整理
2. セキュリティ観点でテスト設計
3. テスト実施・結果報告

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

企業価値向上に向けた取り組みを推進

人的資本経営の強化と品質文化の発信を通じ、ブランド価値向上を推進

4年連続で「ホワイト企業認定」プラチナランクを取得

人材育成や働きがい、健康経営などの取り組みが評価され、
４年連続で「ホワイト企業認定」プラチナランクを取得しました。

ダイバーシティ＆インクルージョンに関する研修を実施

2026年度はこれまでの取り組みに加え、社員がお互いを理解・尊重しそれぞれの力を発揮できる組織づくりを目指し、D&Iに関する研修を実施しました。

品質カンファレンスを開催、業界の発展に貢献



10月５日の「テストの日」に、品質カンファレンスを開催いたしました。品質保証、AI、テスト自動化、セキュリティなど幅広いテーマの講演を実施。
業界関係者へ**最新知見を発信**するとともに、**品質文化の発展とコミュニティ活性化**に取り組んでいます。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

T-DASHの機能強化と市場評価向上が進展

プログラミングコードを書かずにテストを自動化できるツール「T-DASH」を大幅にアップデートいたしました。

主なアップデート内容

- **分析レポート**　：テスト結果を可視化し品質改善を支援
- **実行機能の強化**：複数端末での「並列実行」や指定日時の「スケジュール実行」
- **AI機能（β版）**：日本語の指示文章から自動でテストを作成
- **利便性向上**　：プロジェクト共有・共同編集機能、Webアプリ（モバイル）対応



テスト自動化ツールから
品質分析・改善まで支援する
プラットフォームへ進化

テスト自動化ツール部門で
３期連続で最高位「Leader」を受賞

ITreview GRID AWARD 2026 Fall

ITreview LEADER 2026 Fall

日本語でつくるテスト自動化 T-DASH

今後の展望

今後も機能拡充と利便性向上を進めるとともに、**開発現場の品質向上と生産性向上**に貢献します。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

T-DASH導入支援パッケージの提供開始

専門エンジニアがテストシナリオの設計・作成から操作研修・引き継ぎまで一括支援

テスト自動化導入を支援する**「T-DASH テスト自動化ブーストパック」**を開始しました。専門エンジニアが導入から運用定着までをサポートします。導入初期の負担を軽減し、導入後もお客様自身で継続的にテストを運用できる体制づくりにつなげます。

日本語でつくるテスト自動化 T-DASH

背景・課題

- 改修・改善のたびに回帰テストが必要
- 手作業での確認は負担が大きい
- 人手や時間の不足で自動化が進められない

支援内容

1. テスト対象の整理・シナリオ設計
2. T-DASHの初期設定・テストシナリオの作成
3. テスト実行・動作確認
4. 操作研修・引き継ぎ

特徴・提供価値

- 豊富な実績に基づく知見
- 継続的な運用体制の構築

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

バルテス・ソリューションズ&AI、Ruby認定技術者を擁する開発体制を確立

「AI駆動開発×高品質×セキュリティ」を支える技術基盤を強化

バルテス・ソリューションズ&AI株式会社は、Rubyアソシエーション認定システムインテグレータプログラムにおける**「Ruby Association Certified System Integrator Silver」**に認定されました。

Rubyアソシエーション認定システムインテグレータプログラムとは



本認定は、Rubyに関する一定の知識・技術を有する認定技術者が複数所属し、**Rubyを活用したシステム開発に対応できる体制を有していることを証明**できるものです。

今後の展望

バルテス・ソリューションズ&AIはRuby技術者による開発体制をさらに強化し、AI時代に求められる高品質かつ安全なシステム開発を推進し、**品質保証領域で培った知見と先端技術を融合した価値提供**を進めてまいります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

3

業績見通し

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

2027年３月期 通期見通し（年間）

新中期経営計画に基づき生成AIテストツール開発へ４億円以上の投資を見込む
新中期経営計画の２期目目標を通期目標として据え置く

投資対象

1. 生成AIテストツール開発
2. 生成AIテストツールのマーケティング強化
3. AI人材を含むハイクラス人材の採用強化

	FY2025 実績		FY2026 予想			
	（百万円）	売上高比（%）	（百万円）	売上高比（%）	対FY2025増減（百万円）	対FY2025（%）
売上高	11,939	100.0	**14,160**	100.0	+2,220	+18.6
営業利益	923	7.7	**970**	6.9	+46	+5.0
（参考）AI投資前営業利益	1,203	10.1	**1,370**	9.7	+166	+13.8
EBITDA ※	1,210	10.1	**1,270**	9.0	+59	+4.9
経常利益	921	7.7	**950**	6.7	+28	+3.1
親会社株主に帰属する当期純利益	573	4.8	**610**	4.3	+36	+6.4
１株当たり当期純利益（円）	28.91	–	**30.76**	–	–	–

※　EBITDA＝営業利益+減価償却費+のれん償却費（PPA含む）で算出

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

4

生成AIテストツール開発投資

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

「生成AIテストツール開発投資」計画の経緯　振り返りと今後

投資の経緯

生成AIの拡大に伴う機会とリスクに対応するため、当社は「生成AIテスト設計ツール」の開発を推進
2025年には開発加速に向けた積極投資方針へ転換し「新中期経営計画」で年４億円×３か年・計12億円の投資計画を策定

振り返り/今後

新中期経営計画初年度の2026年３月期は、投資・開発が順調に進捗し２つのツールをローンチ。顧客案件での利用も拡大
今後は現場定着と販売強化による利益創出を進め、将来的にはプラットフォーム化による事業拡大を目指す

2025

2025.02
生成AIテストツール開発への投資(３年間で12億円)を発表

2025.06
投資計画を盛り込んだ**新中期経営計画を発表**

2025.10
AI仕様書診断ツール**QuintSpectをリリース**

2026

2026.03
生成AIテスト設計ツール**TestScapeの正式版運用を開始**

2026.07
滋賀大学と連携協定を締結**QuintSpectの正式版提供を開始**

2026.08
ソフトウェア品質・データサイエンス研究センターを設置

2026.10
テスト自動化ツール「T-DASH」にAI機能を追加

2027

事業・利益拡大フェーズへ

利益創出フェーズと未来の戦略

▶ **ツールの定着と利益向上**

リリースした**ツールの現場定着**を早急に進め、生産性と利益率の向上に寄与させる

▶ **プラットフォーム化**

現在は独立している**各ツールを簡単に併用・連携**して動かせるようにする**「プラットフォーム化」**を未来の戦略として進める

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

「生成AIテストツール開発投資」2027年３月期振り返り（開発実績）

開発中の生成AIテストツール

ツール 01

根拠が見える、AIテスト設計 TestScape

生成AIテスト設計ツール「TestScape（テストスケープ）」

▶これまで培ってきたテスト設計のナレッジを学習させた生成AIと、独自構築したテスト体系「QUINTEE®」を基盤とした**生成AIテスト設計ツール**（社内のみ・非外販）。

仕様書や関連ドキュメントを読み込むことで、テストの実行内容を自動生成する。併せてQUINTEE®に準拠した観点整理（テストで確認すべき項目）や条件マトリクス（条件の整理）といった中間生成物（ドキュメント）を生成し、**テスト設計の過程や根拠を可視化できる点が他社ツールにはない強み**。

ツール 02

ドキュメント品質を高める解析AI QuintSpect

ドキュメント解析AIツール「QuintSpect（クインスペクト）」

▶正確性・理解性・視覚性・深層性・信頼性の5 つの観点からドキュメントを分析し、**スコアリングと改善提案を自動で行う解析AIツール**（社内・外販）。

人の専門知見により実施してきたレビューに、**長年培ってきたインスペクションノウハウを基盤とするAI技術を加える**ことで、より高精度かつ効率的に品質診断を実現する。

開発進捗状況
2026年９月末時点

▶2025年３月　β版ローンチ
社内でのテスト運用・改善実施
▶2026年３月25日
社内正式運用開始
▶2026年５月11日
シナリオテスト機能追加

▶2025年10月　β版ローンチ
社内でのテスト運用・改善実施
▶2026年１月～
申込企業にてテスト利用開始
▶2026年３月～
利用企業からのフィードバックをもとに改良開発を実施
▶2026年７月～
正式版の提供開始

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

「生成AIテストツール開発投資」2027年３月期振り返り（開発実績）

開発中の生成AIテストツール

その他

滋賀大学との産学連携の推進

▶ソフトウェア品質向上のトータルサポートを提供し、高度な技術力と豊富な実績を有する当社と、データサイエンス・AI分野の教育研究を推進する滋賀大学が連携し、**データサイエンスやAIを活用した産学連携の取組を推進**。

両者の専門的知見や人的・知的資源を活用し、データに基づく課題解決や解析技術の構築、調査研究センターの設置等に取り組み、**産業の発展と新たな価値創出を目指す**。

機能強化

日本語でつくるテスト自動化 T-DASH

テスト自動化ツール「T-DASH」にAI機能を追加

▶当社が展開するテスト自動化ツール「T-DASH」※に日本語の指示からテストを作成する**「AIによるテスト作成(β版)」**機能を追加。

※T-DASH：”日本語”で作られたテストケースと、画面を定義することで自動化スクリプトを作成し、“回数無制限”でテストを自動実行することが可能なツール。当社試算で手動テストと比較し、最大50%のコスト削減が可能。

開発進捗状況
2026年11月時点

▶2026年７月　連携協定を締結
データサイエンス・AI 分野で連携強化

▶2026年８月　ソフトウェア品質・データサイエンス研究センターを設置

▶2026年10月　「AIによるテスト作成(β版)」機能を追加

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

5

成長戦略（新中期経営計画）

生成AIテストツール開発への積極投資方針を従前の中期経営計画に反映したローリングプラン

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

新中期経営計画　戦略のグランドデザイン

▶新中期経営計画で内容を更新

中計Vision

ソフトウェアテスト市場の社会的価値を高めるバリューアッププラットフォーマーへ

▶生成AIテストツール開発投資によって最大事業のソフトウェアテスト事業を「労働集約型ビジネス」から「人に依存しないビジネス化」

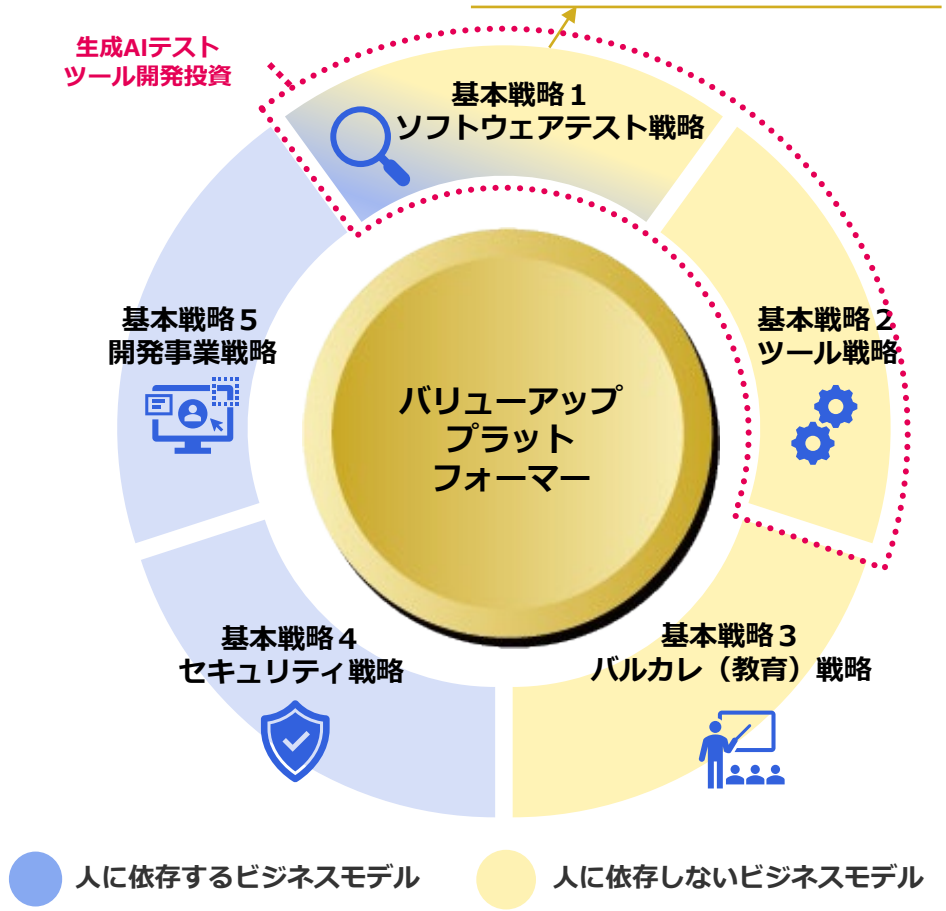
Visionコンセプト１.２

コンセプト❶ バルテス品質を業界へ波及させるビジネスモデルの構築
▶ソフトウェアテスト業界の社会的価値向上で更なる市場拡大を誘引

コンセプト❷ 生成AIテストツール開発への積極投資によって人に依存しないビジネスモデルの強化・拡大
▲コンセプト更新
▶人に依存しない事業比率向上でグループの生産性を向上

コンセプトに基づく５つの基本戦略

基本戦略１：ソフトウェアテスト戦略 ◀生成AIテストツール投資で戦略更新
基本戦略２：ツール戦略 ◀生成AIテストツール投資で戦略更新
基本戦略３：バルカレ（教育）戦略
基本戦略４：セキュリティ戦略
基本戦略５：開発事業戦略



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

新中期経営計画　戦略のグランドデザイン　数値目標

▶新中期経営計画で内容を更新

新中期経営計画（３か年）

■生成AIテストツール投資（３か年）
生成AIテストツール開発投資
各年４億円を目安
３か年計 **12**億円

■BS戦略投資（３か年）
主にM&A投資
事業所投資
３か年計 **25**億円

■還元施策
投資優先で成長によるキャピタルゲインで還元

■配当
３か年計**2.4**億円

■AI開発応援・株主優待
3か年計**2.4**億円

実績 **FY2024**
連結売上高 107.9億円
連結営業利益 9.4億円
■人に依存しないビジネスモデル
売上高構成比 微小

FY2025
連結売上高 120.0億円
連結営業利益 6.5億円

FY2026
連結売上高 141.6億円
連結営業利益 9.7億円

AI投資による営業利益減少

FY2027
連結売上高 170.0億円
連結営業利益 18.8億円
■人に依存しないビジネスモデル
売上高構成比 26%超

売上高平均成長率 116%

営業利益平均成長率 126%

10年先のVISION

バリューアッププラットフォーマー

FY2033

バルテス品質を業界へ波及

■人に依存しないビジネスモデル
売上高構成比 80%超

※ FY2025以降の実績値につきましては、各期の通期決算説明資料をご確認ください

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

重点施策「生成AIテストツール開発投資戦略」の骨子

▶新中期経営計画で新設

現状事業 ソフトウェアテスト事業の現状

▶現状の事業の在り方

グループ売上の85%を占める主要事業であるが、テストの設計及びテストの実施双方を人力で実施

人に依存したビジネス

▶人的資本

テストの設計から実施までの専門知見※をもつ人材
（※当社テスト進行基準QUINTEE®）

テストエンジニア

課題 IT人材の採用難（人件費・採用費の高騰）によってソフトウェアテスト事業の**成長が阻害**

生成AIテストツール開発投資戦略

生成AIテストツール開発スピードの強化のため、ツール開発費用（採用費・労務費・外注費）及びマーケティング費用等に

3か年で 12億円 を投資

現状技術 現状の技術面の強み

▶生成AIテスト設計ツール「TestScape」を先行実装

2025年３月に生成AIテスト設計ツールのプロトタイプ版を実装済

▶自社開発テストツール群でテスト工程全般をフルカバー

テスト設計～実行まですべての工程でツールを自社開発（業界唯一）
自社開発ツールのみで生成AI連携が可能

最大事業のソフトウェアテスト事業を人に依存しないビジネスへ構造変換

生成AIツール習熟による、エンジニアの技能向上

自社開発のすべてのツールに生成AI技術を拡張

ソフトウェアテスト事業の目指す未来

▶目指す事業の在り方

生成AIテストツールによるテスト全工程の「自動化」と、AI-テストデザインコンサルタントによる自動化設計・伴走

人に依存しないビジネス

▶進化した人的資本

当社の生成AIテストツール類を使いこなし、生成AIテストツールによるテスト自動化の設計提案とその実行を伴走できる戦略的ディレクター

AI-テストデザイン コンサルタント

目標技術 生成AIテストツール開発投資の目標技術

▶ソフトウェアテストの全工程を自動化



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

6

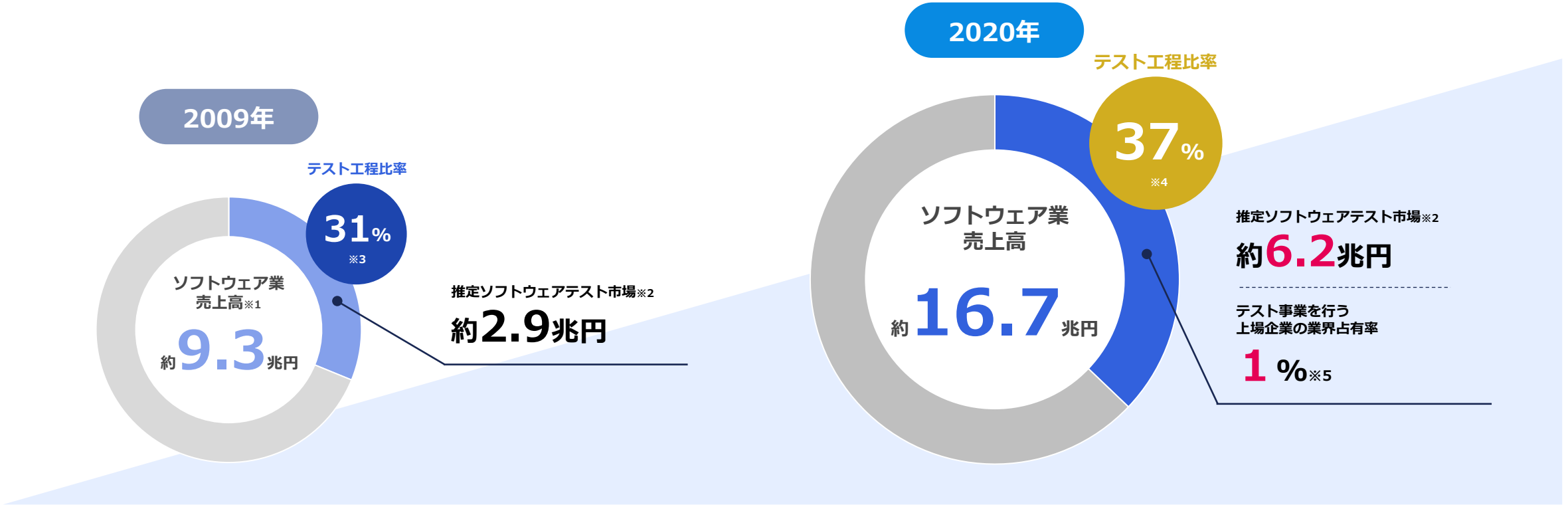
ソフトウェアテスト事業環境

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

DX化によるIT市場の継続的拡大

当社が推定する日本のソフトウェアテストの市場規模は約6.2兆円

■ ソフトウェア業売上高に占めるテスト工程比率の推移と市場規模推計

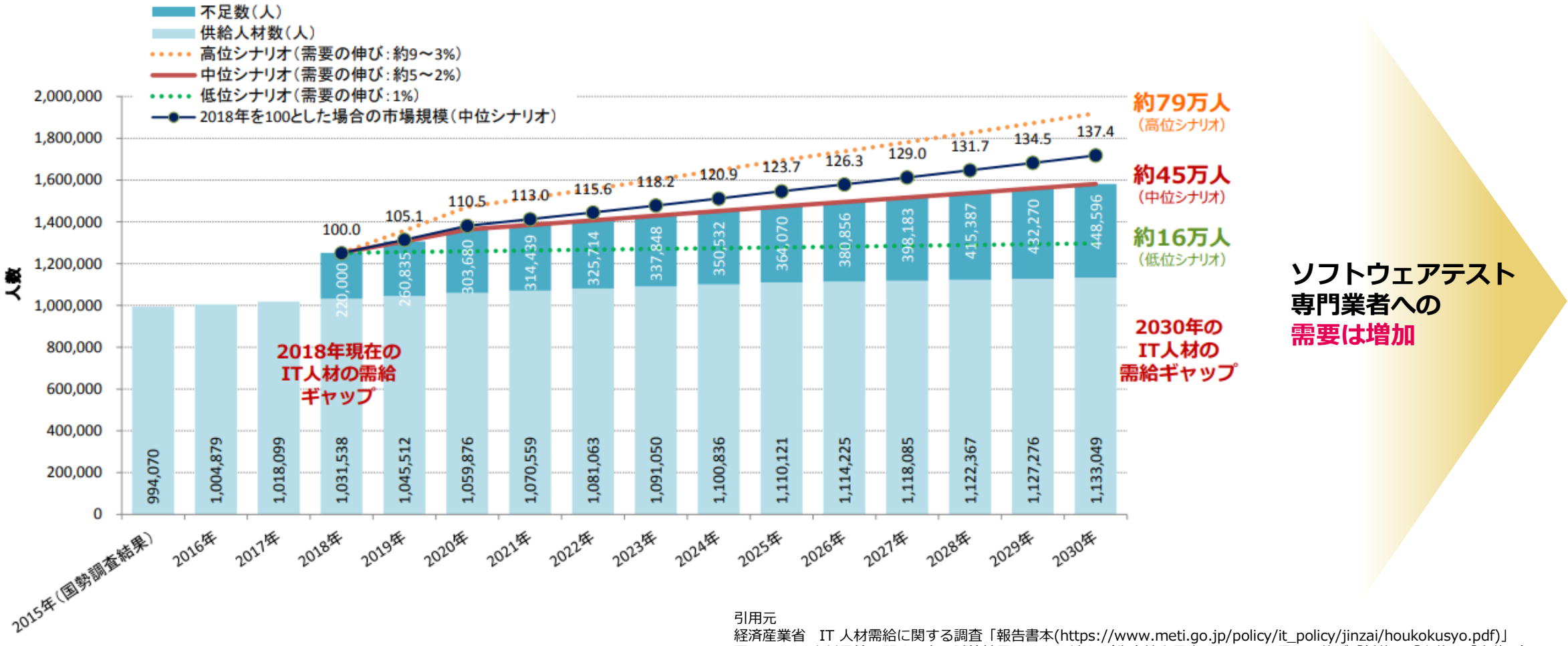


※1 総務省・経済産業省「情報通信業基本調査」より　※2 ソフトウェア業売上高に、テスト工程比率を乗じて算出　※3 独立行政法人情報処理機構（IPA）「ソフトウェア開発データ白書 」より
※4 独立行政法人情報処理機構（IPA）「ソフトウェア開発分析データ集2020 」より　※5 テスト・デバック事業をメインとする上場企業の売上合計より

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

日本国内のIT人材不足

ソフトウェアテスト市場規模拡大の一方、担い手のIT人材は不足



ソフトウェアテスト
専門業者への
需要は増加

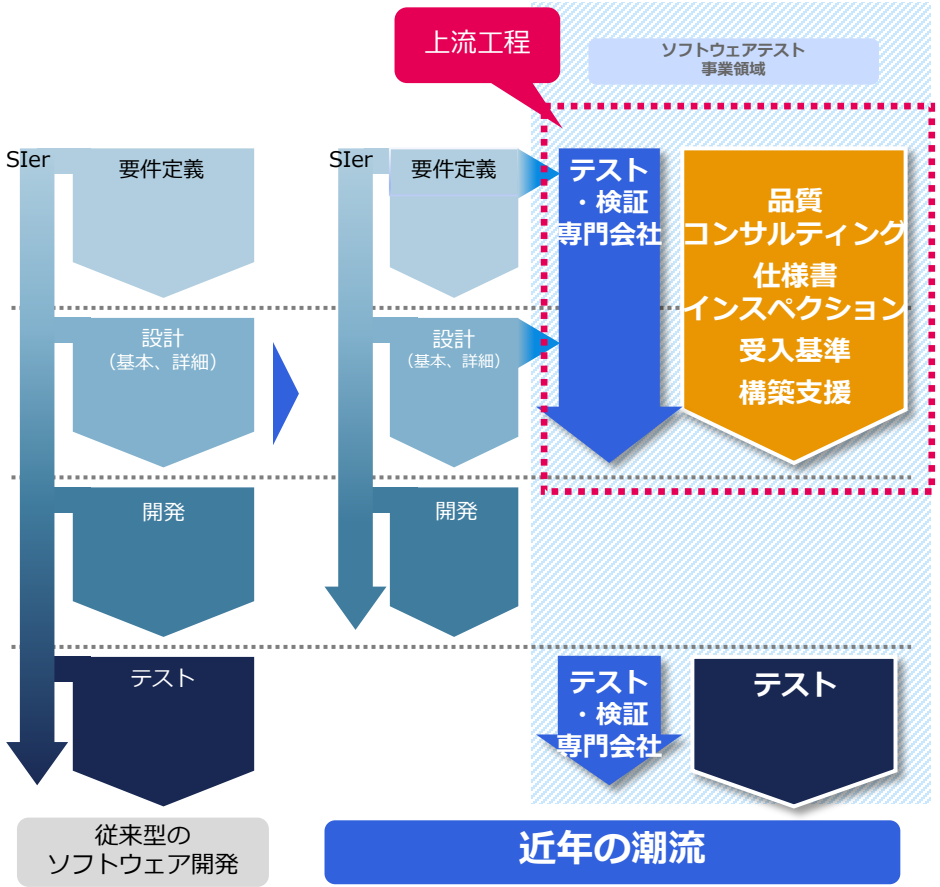
引用元
経済産業省　IT 人材需給に関する調査「報告書本(https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/houkokusyo.pdf)」
図 3-11 IT 人材需給に関する主な試算結果①②③の対比 （生産性上昇率 0.7%　IT 需要の伸び「低位」「中位」「高位」）

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

ソフトウェアテストのアウトソース化、上流工程からの参画

ソフトウェアテストは開発企業から**テスト専門会社**へ
品質向上を目指すユーザー企業など**上流工程**からの依頼も増加

	開発企業によるテスト	**テスト専門会社によるテスト**
品質	・テストは開発エンジニアのモチベーションが上がらず**非効率** ・開発エンジニア自身のテストは客観性が無く**信頼性に欠ける**	・再現性・共有性の高いテスト方法やメソッドを確立**網羅的で高効率**なテストが可能 ・上流工程からの参画により、**ソフトウェア自体**の品質が向上
コスト	・**コスト高**な開発エンジニアの労働時間の**約40%**がテスト工程	・開発エンジニアのテスト実施と比べ**60%~70%程度**※で対応可 ※当社調べ ・上流工程からの参画により、**手戻りコスト**を削減
構造	・大手SIerが一括受注し、下請けに開発を発注、その開発エンジニアがテストも実施	・第三者のテスト専門会社によるテストの有効性が注目 ・**ユーザー企業**など上流工程からの依頼も増加



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

7

自社の強み

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

自社の強み❶　高スキル　テスト専門エンジニアが多数在籍
高難易度なエンタープライズ領域へのナレッジ蓄積

人的・技術的優位性

- ソフトウェアテストに関する専門教育を受けた正社員500名超
- JSTQB※1高保有率
- ISTQB※2 Global Partner 日本初認定
- 年間約7,000プロジェクト※3、1,300社以上の導入実績
- プロジェクトを通じた様々な業界におけるナレッジの蓄積
- 専門技術人材を供給可能な外部協力会社ネットワーク
- ISO/IEC/IEEE 29119※4準拠テンプレート
- QUINTEE®※5（テストの進行基準）

※1 JSTQB(Japan Software Testing Qualifications Board)とは、国内のソフトウェアテスト技術者認定組織のこと
※2 ISTQB(International Software Testing Qualifications Board)とは、世界130ヵ国のテスト技術者認定組織のこと
※3 ツール案件を含む
※4 ISO/IEC/IEEE 29119とは、ソフトウェアテストの統合的な国際規格のこと。ISO、IEC、IEEEという3つの標準化団体が合同で策定しているため、この名称で呼ばれる
※5 QUINTEE®とは、当社がソフトウェアテストを主軸に、品質向上・生産性向上に関連する知見を体系化したもの

エンタープライズ領域へのナレッジ蓄積

- 潜在市場が大きいが、高度な技術を要するエンタープライズ領域拡大のため専門部署を設置
- エンタープライズ領域における専門ナレッジの蓄積

エンタープライズ領域の特長

- 単価：**高**　案件規模：**大**　契約期間：**長**
- 開発、業務知識等、テスト以外の知識を求められる
  → 難易度：**高**　参入障壁：**高**
- マイグレーション等※6の増加で市場：**拡大**　潜在市場：**巨大**

	当社の事業領域	潜在市場規模	市場ステージ	参入障壁
テスト工程市場	エンタープライズ	**巨大**	**黎明期**	**高**
	組込み	**大**	黎明期	高
	Web・スマホ	**中**	成長期	中
	エンターテイメント	小	成熟期	低

※6 ソフトウェアやハードウェア、システム、データ、開発言語などを別のプラット フォームに移行したり、新しいシステムに切り替えたりすること

専門性の向上によって強固な参入障壁を構築し、価格競争を回避

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

自社の強み❷　バルゼミを始めとした人材育成コンテンツ 人材早期育成メソッドの充実

バルゼミを始めとした育成コンテンツ・メソッドの充実で早期人材育成が可能

入社研修

充実の160時間~320時間

バルゼミ

年間を通して130講座以上を自由に学べる



新卒　未経験者

研修320時間



キャリア

研修160時間



オンライン教育体制

高スキルテストエンジニアを早期育成

新入社員・中途社員の早期戦力化が可能

人材不足のIT業界において相対的に高成長を維持

長年社内で積上げられ標準化されたテスト・品質の知識

暗黙知を組織知に広める「共有文化」

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

自社の強み❸　要件定義、基本設計等の上流工程から ソフトウェア品質向上支援サービスを提供可能

ソフトウェア開発の全工程で、ソフトウェア品質向上支援サービスを提供



品質コンサルティング

- 品質管理支援（QMO）
- 品質戦略マップ作成支援
- 仕様書インスペクション
- クオリティサーベイ
- QA立ち上げ支援

ソフトウェアテスト支援

- テスト計画・設計支援
- テスト実行支援
- 多端末検証（マルチデバイステスト）
- 仕様・ナレッジ整備
- テスト推進支援
- 受け入れテスト支援

品質教育

バルカレ 一歩先ゆく品質のプロを育てる
バルカレ 企業向け講座
バルカレ オープン講座
バルカレ eラーニング

テストツール

QuintSpect
TestScape
QualityTracker
PerfecTwin
T-DASH

総合的ソリューション提供で 顧客IT部署の負担軽減と 工数削減による コストメリットの提供が可能

マイグレーションテスト支援	**DX支援**	**非機能要求**	**セキュリティ**
アジャイル開発テスト支援	• AIプロダクト品質向上支援 • ローコード品質向上支援	• ユーザビリティテスト（UI/UX・アクセシビリティ） • Webアクセシビリティ検証 • パフォーマンステスト	• 脆弱性診断 • クラウド診断 • ペネトレーションテスト • クラウド型WAF（PrimeWAF）
テスト自動化導入・定着支援			

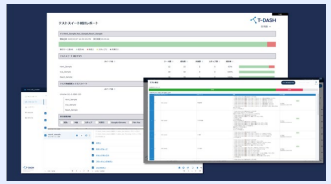
©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

自社の強み❹　ソフトウェアテストサービスの実績に基づいた テスト・品質向上支援ツールを自社開発

ソフトウェアテストを効率化し、高品質とリリースのスピードアップを実現

■ テスト自動化ツール

日本語でつくるテスト自動化
T-DASH
ティーダッシュ



日本語で作成したテストケースで
自動テストを実現したテスト自動化ツール

■ テスト管理ツール

品質が見えるテスト管理
QualityTracker
クオリティトラッカー



テスト実施に特化した管理ツールEVMによる管理で、
品質向上の見える化を可能に

■ AIテスト設計ツール

根拠が見える、AIテスト設計
TestScape
テストスケープ



当社独自のAIが仕様書からテストケースを自動生成。
テスト設計書などの中間生成物も自動的に作成

■ ドキュメント解析AIツール

ドキュメント品質を高める解析AI
QuintSpect
クインスペクト



要件定義書などのドキュメントを当社独自のインスペクション観点で分析。AIが問題点や改善点をレポート

Coming soon・・・



テスト設計から実施までの全工程に生成AIを実装。
各ツールの連携により、**ソフトウェアテスト全工程の自動化を目指す**

顧客・業界に
品質向上及び
開発短期化メリットを提供

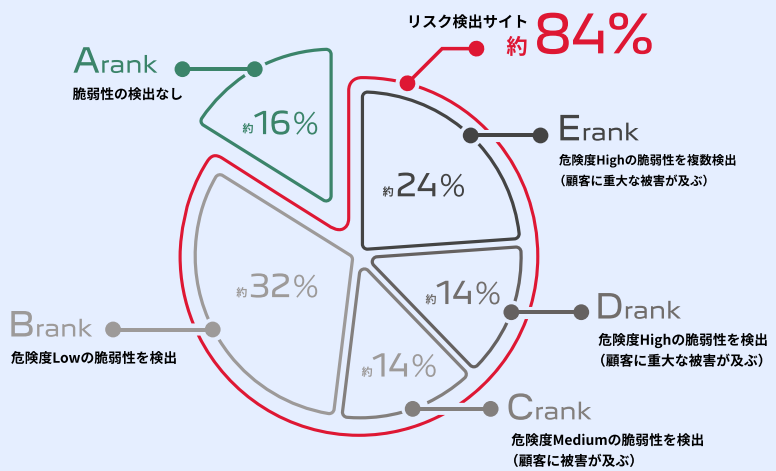
テスト・品質向上支援ツールの詳細については、当社ホームページ サービスサイトをご覧ください。
https://service.valtes.co.jp/s-test/tool/

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

自社の強み❺　サイバーセキュリティサービスの拡充

脆弱性診断を始めとしたセキュリティサービスの拡充

■ 脆弱性診断



※2020年1月～2020年12月までに当社がセキュリティ診断を実施したサイトの一部から抜粋

診断結果の約84%のサイトでリスクが検出されています！
2,000件以上の実績により、
ツールでは見つからない脆弱性※も多数検出

※ なりすましが出来てしまうアクセス制限に関する脆弱性

■ セキュリティサービス



ペネトレーションテスト（侵入テスト）サービス

セキュリティ対策の専門家が、実際に攻撃者と同じ視点・手法でシステムに侵入を試み、リスクや脆弱性を評価



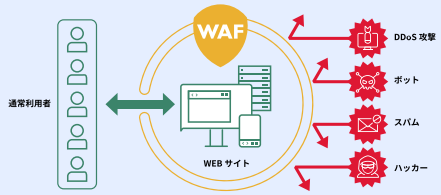
セキュアプログラミングのソフトウェア品質セミナー

安全なWebサイト構築のためのセミナーを実施



クラウド診断サービス

クラウドプラットフォームやシステムの利用状況におけるセキュリティ上の問題を診断



WAF　PrimeWAF

Webアプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃からサイトを保護するセキュリティ対策サービス。セキュリティ診断・脆弱性診断に実績があるバルテスが提供する新たなクラウド型WAFサービスPrimeWAFを展開。

当社が主力とする品質向上サービスと併せてセキュリティに関するトータルな提案が可能

セキュリティサービスの詳細については、当社ホームページ サービスサイトをご覧ください。 https://security.valtes.co.jp/

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

自社の強み⑥　生成AIテスト設計ツール「TestScape」

ソフトウェアテスト専門事業者としての豊富な実績を活かした生成AIテスト設計ツール「TestScape」

蓄積された実績とテスト基準

- 直近年間約7,000※1プロジェクト、1,300社以上の導入実績
- ソフトウェアテスト専門事業者として20年を超える業歴・膨大なテスト実績
- プロジェクトを通じた様々な業界におけるナレッジの蓄積
- ISO/IEC/IEEE 29119※2準拠テンプレート
- 当社がソフトウェアテストを主軸に、品質向上・生産性向上に関連する知見を体系化したテスト進行基準「QUINTEE®※3」

※1 ツール案件を含む
※2 ISO/IEC/IEEE 29119とは、ソフトウェアテストの統合的な国際規格のこと。ISO、IEC、IEEEという3つの標準化団体が合同で策定しているため、この名称で呼ばれる
※3 QUINTEE®とは、当社がソフトウェアテストを主軸に、品質向上・生産性向上に関連する知見を体系化したもの

当年3月 生成AIテスト設計ツール「TestScape」の社内正式運用開始

中間生成物の作成で生成AIの透明性確保

バルテスの生成AI　**過程や根拠が説明できる！**



生成AIが中間生成物も作成するため
テストケース作成の過程がホワイトボックス化
過程・根拠の**検証が可能**

他の生成AI　**過程や根拠が不明**



他の生成AIの場合、テストケースのみ出力する仕様のものが多く、
裏付ける中間生成物が存在しないブラックボックス

高精度・透明性の高い生成AIテストツールの開発で競争優位

ツールの利用で生産性向上

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.



会社概要

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

FOR QUALITY CONFIDENCE

品質向上のトータルサポート企業

バルテスグループは、品質向上のトータルサポート企業として、
ソフトウェアテストをはじめ、さまざまなサービスを提供しています。
世の中のあらゆるものに組み込まれるソフトウェアの品質を守り、
向上させることで、安心・安全な世界の実現に貢献します。



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

会社概要

「品質向上のトータルサポート企業」経営方針に掲げ、事業を展開

会社名	バルテス・ホールディングス株式会社
会社設立	2004年４月　※2023年10月持株会社体制移行により社名変更
上場	2019年５月　東証マザーズ （現　東証グロース　　証券コード：4442）
本社住所	大阪市西区阿波座１-３-15（大阪本社）
事業内容	ソフトウェアテストサービス 品質コンサルティングサービス ソフトウェア品質教育サービス セキュリティ・脆弱性診断サービス
グループ会社	バルテス株式会社 バルテス・イノベーションズ株式会社 VALTES Advanced Technology, Inc. (Philippines) バルテス・ソリューションズ&AI 株式会社 株式会社アール・エス・アール タビュラ株式会社 株式会社オプティム
従業員数	**1,020名**（2026年９月末時点　グループ８社計）
**　内、総エンジニア数**	**876名**（2026年９月末時点　グループ８社計）
総資産	**6,696百万円**（2026年９月末時点　グループ８社連結）



代表取締役会長兼社長

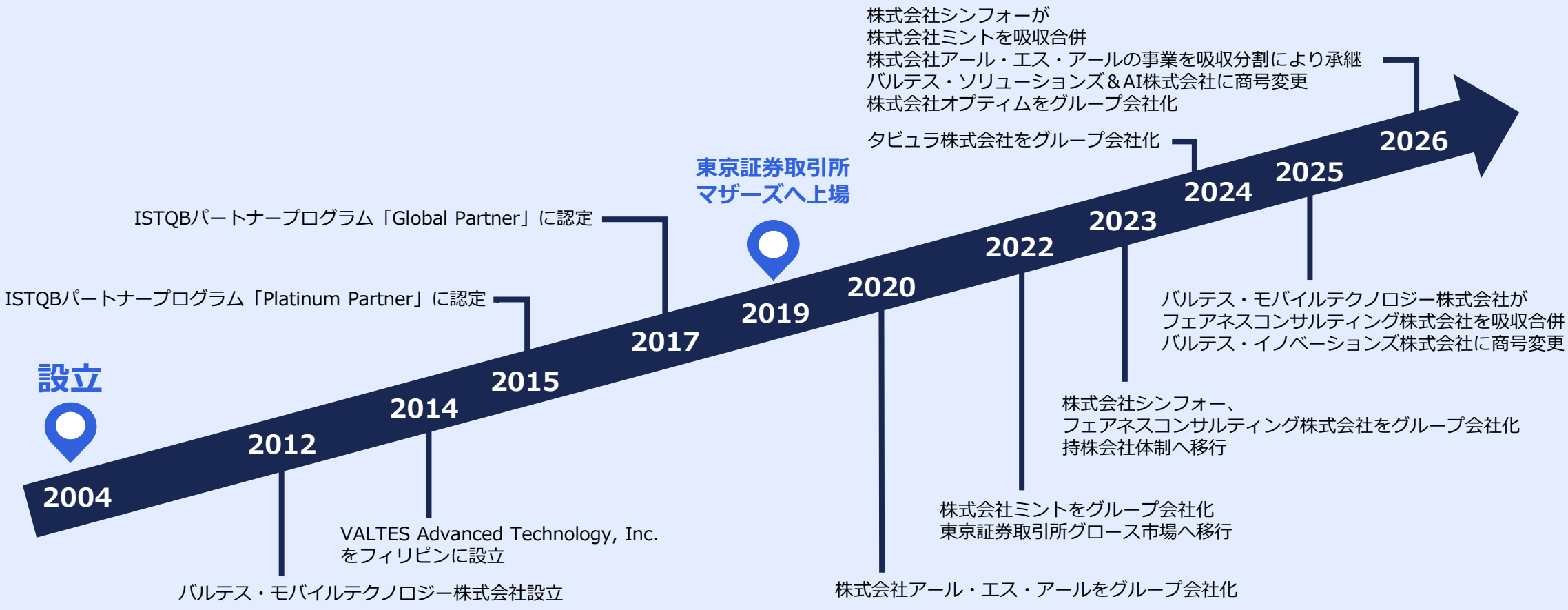
田中 真史

Tanaka Shinji

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

沿革

2004年４月、設立。ソフトウェア品質に関わるサービスを提供。
ソフトウェアテスト専門会社として、年間7,000件※以上のプロジェクト実績



※ ツール案件を含む

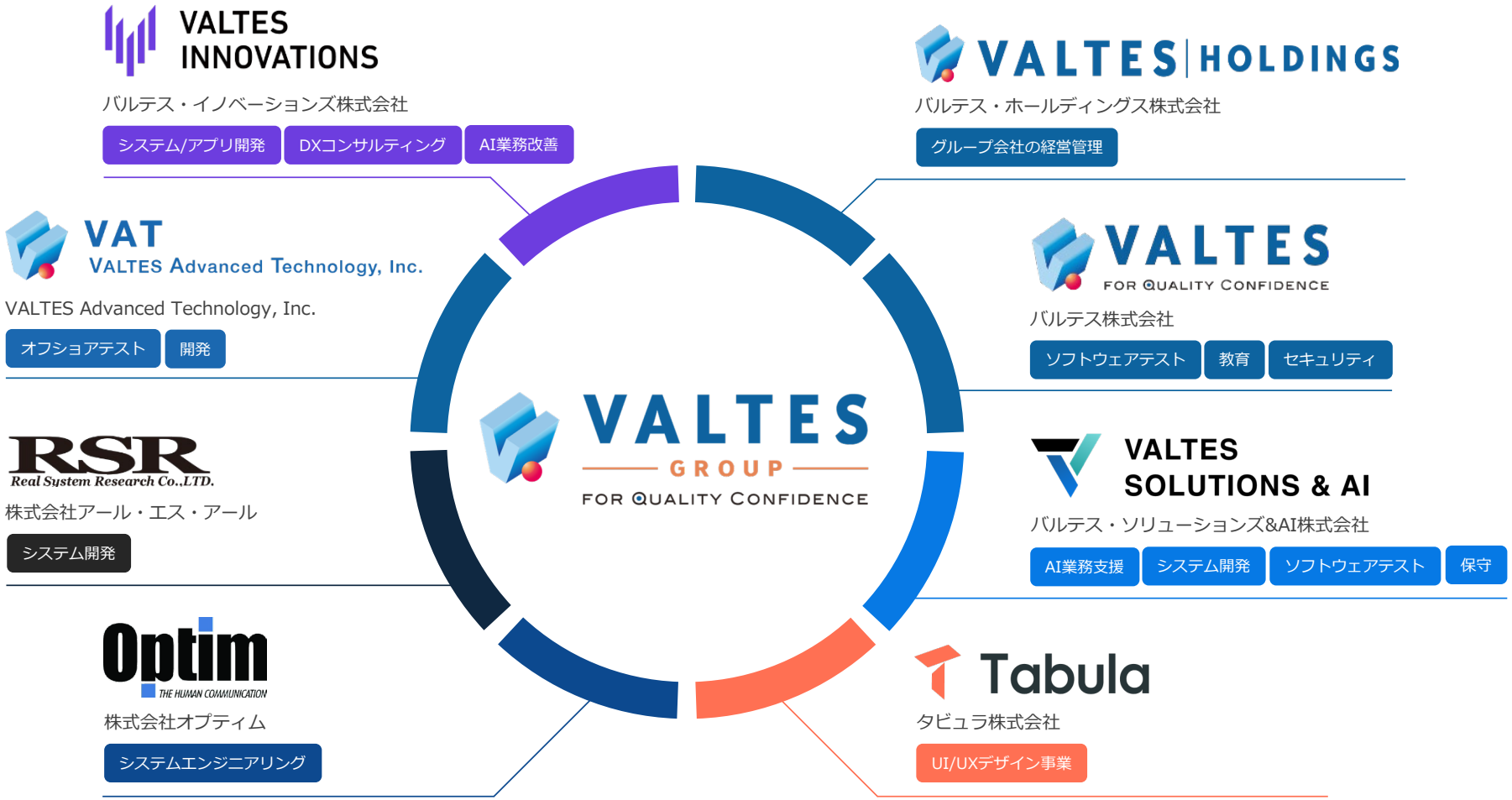
©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

バルテスグループ

バルテスグループは、品質保証をはじめITソリューションやデザイン事業など多様な分野で事業を展開する８社で構成されています。

各社が連携し、高品質なサービスを幅広く提供しています。

バルテスグループはソフトウェア品質のさらなる高みを目指し続けます。



©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

ガバナンス強化の取り組み

サステナビリティ委員会の設置

サステナビリティに係る取り組みや、環境・人権方針の策定、
当社グループへの浸透と進捗状況のモニタリングを実施



社外取締役の積極登用

高度な専門性を持つ社外取締役の登用で、
当社グループの成長加速とガバナンスの強化へ



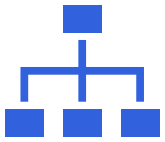
取締役７名中、
過半数の５名が社外取締役

監査等委員会設置会社への移行



取締役の職務執行の監査等を担う監査等委員を
取締役会の構成員とし、取締役会の監督機能を強化

持株会社体制への移行
執行役員制度の導入



持株会社及び各事業会社の権限と責任を
明確化及び管理機能の集中化、
迅速な意思決定と適切なモニタリングの両立と、
経営重要事項の決定・監督を担う取締役会と執行責任を負う
執行役員との役割分担明確化及び機能強化を目指す

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

Create Wellness

人と社会に品質を

当社グループでは、「人と社会に品質を」を合言葉に、豊かな知見から生まれた教育プログラムと
安心・安全を支えるサービスの提供を軸としたサステナビリティ活動を推進しています。
次の時代を担う**人材（Employee）**を育成することで、**環境（Environment）**と**社会（Society）**への
取り組みを加速し、**コーポレート・ガバナンス（Governance）**体制を強化していく**「E＋ESG経営」**を実践しています。









取り組みの詳細については、当社ホームページ サステナビリティサイトをご覧ください。
https://www.valtes-hd.co.jp/sustainability/

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

バルテスグループ×SDGs

働きやすい環境



- ホワイト企業プラチナランク
- 独自の福利厚生制度
- 従業員向け
  譲渡制限付株式報酬制度
- 社員によるカルチャー醸成
- 女性活躍推進企業として
  「えるぼし認定」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

人と社会に品質を

技術革新の拡大を図る 安心・安全なまちづくり



- 産学連携
- 世界中の企業との連携
- ソフトウェアの品質確保



IT人材の創出

- 多様な人材の採用
- 高品質な教育制度
- 学び続けられる環境

©2026 VALTES HOLDINGS CO.,LTD.

ご留意事項

本資料には、当社グループの現在の計画や業績見通しなどが含まれております。
これらの将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに
当社が計画・予想したものであります。

実際の業績などは、今後の様々な条件・要素により、
この計画・予想などとは異なる場合があり、
この資料は その実現を確約したり、保証するものではございません。
なお、この資料への公認会計士、監査法人の関与はございません。

VALTES GROUP
FOR QUALITY CONFIDENCE